

2025年4月20日  
イースター(復活祭)歓迎礼拝式



# 「主の喜びが心にあれば」

(詩篇31:11)

主の喜びが 心にあれば

主の喜びが 心にあれば

悲しみは 笑いに

苦しみは 喜びに

嘆(なげ)きは 踊(おど)りに

すぐにかわる

140 互いに愛し合い

たがいに愛し合い

主イエスの愛を

すすんで世界にあらわそう

ともに

日ごとに新たな きよい主の愛

さあ今 手を取り あらわそう

新聖歌127番 「墓の中に」

1 墓の中に いと低く 葬(ほうむ)られたり ああわが主

\* 陰府(よみ)より帰り 死と悪魔に勝ちし

君こそ勝利の主なれ 君こそ真(まこと)の主なれ

ほめよイエスを われらの神を

2 番(ばん)し続けし 兵の努力

空(むな)しかりき ああわが主

\* (くりかえし)

3 封印(ふういん)固(かた)き 門(かど)破り

出(い)で給(たま)えり ああわが主

\* (くりかえし)

アーメン

# 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。  
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。  
われは聖霊を信ず。  
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、  
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌123番 「救いの主(ぬし)は」

- 1 救いの主(ぬし)は ハレルヤ  
よみがえりたもう ハレルヤ  
勝ちどき上げて ハレルヤ 御名をたたえよ ハレルヤ
- 2 十字架をしのび ハレルヤ  
死にて死に勝ち ハレルヤ  
生きていのちを ハレルヤ 人にぞ賜(たま)う ハレルヤ
- 3 主の死によりて ハレルヤ  
救いはなりぬ ハレルヤ  
天(あま)つ使いと ハレルヤ 共にぞ歌わん ハレルヤ

アーメン

# 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの

おお 御神(みかみ)に

ときわに 絶(た)えせず

御栄(みさか)え あれ

御栄(みさか)え あれ

アーメン